燕市報道資料　No.5

Tsubame City 燕　市

令和７年 12 月 23 日

脱炭素の取組に関する成果報告会を開催

－市内企業で地球温暖化対策の取組が広がっています－

燕市は、2022 年 6 月にゼロカーボンシティを宣言し、以降、CO2 排出量実質ゼロを目指す取組を進めてきました。これまで CO2 排出量可視化の取組に、昨年度 22 社、今年度 36 社が参加し、排出量の把握や削減方法の提案が行われました。また、温室効果ガス排出削減の国際認証である中小企業版 SBT 認証は昨年度までに 9 社が取得し、今年度は 5 社が取得に向け活動するなど、脱炭素の取組が進展しています。

こうした取組の事例や成果に関する報告会を、令和 8 年 2 月 25 日に燕三条地場産業振興センターで開催します。市内企業の事例等を発信し、さらなる脱炭素を推進します。

【成果報告会の開催】

1.日　時：令和 8 年 2 月 25 日（水）午後 2 時～ 3 時 30 分（受付は午後 1 時 30 分～）

2.会　場：燕三条地場産業振興センター
　　メッセピア 5F 総合研修室②

3.内　容：・脱炭素に向けた国の取組　(環境省 関東地方環境事務所)
　　・脱炭素経営の必要性（(株) C キューブ・コンサルティング）
　　・CO2 排出量可視化促進事業 参加事業者報告（市内参加事業者）ほか
　　※詳細は別紙チラシをご覧ください。

4.申　込：専用フォームからお申し込みください。
　　申込期間：令和 8 年 1 月 7 日～令和 8 年 2 月 24 日

専用フォーム

【脱炭素経営促進に向けた取組の成果】

・中小企業 CO2 排出量可視化促進事業＜排出量把握＞

市内に事業所を持つ 36 社で排出量の把握を実施。取組を進める中で、「今後ＣＯ2 排出量の計測を継続していくうえでの大きなきっかけとなった」や「排出量を見える化したことで、社員にも削減目標を伝えやすくなった」といった声があがっています。

・SDGs(カーボンニュートラル)推進事業＜計画・目標の策定＞

市の支援制度を活用し、これまで市内 7 社が国際認証である中小企業版 SBT 認証(※)を取得。自社の温室効果ガス排出量削減目標を策定し、脱炭素経営を推進しています。

※SBT 認証とは：企業がパリ協定に準じた温室効果ガス排出削減目標を設定していることを示す国際認証（現在では、全世界で約 10,000 社・国内で約 1,500 社が取得。燕市内における取得社数は相対的に高水準となっており、積極的に取り組んでいる地域となっています）

本件についてのお問い合わせ先
市民生活部　生活環境課：船越
産業振興部　商工振興課：青木
電話：0256－77－8167（直通）